

令和3年度当初予算のポイント

－ 幸せな呉市のために －

～集積したものづくり技術，豊富な医療資源を基盤に
先端技術を生活や産業に取り入れ，幸せなまちを実現します～

好きなんよ



令和3年2月
広島県 呉市

将来都市像実現に向けた 令和3年度予算

～ 誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち「くれ」の実現に向けて～

- ◎ 令和3年度予算においては、新たに策定される第5次呉市長期総合計画の初年度として、**将来都市像を実現していくために必要な施策への重点投資を図るとともに**、市民の命と暮らしを守るため、**新型コロナウイルス感染症拡大等に対応する施策を積極的に展開**。また、**健全な財政運営の確保に向け、行財政改革を更に推進**。

未来の呉市を見据えた投資

- 将来都市像「誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち『くれ』」の実現に向けて、**基本構想に掲げた8つの政策分野における取組を推進**。

- | | | | |
|-------------|-----------|--------------|-------------------|
| 1. 子育て・教育分野 | 2. 福祉保健分野 | 3. 市民生活・防災分野 | 4. 文化・スポーツ・生涯学習分野 |
| 5. 産業分野 | 6. 都市基盤分野 | 7. 環境分野 | 8. 行政経営分野 |

市民の命と暮らしの確保

- **新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び日本製鉄㈱休止後を見据えた事業者への支援に取り組むとともに、豪雨災害からの復旧・復興に向け、必要な施策を積極的に展開**。

「行財政改革」の更なる推進

- 健全な財政運営の確保に向け、**事務事業の見直しを更に推進**。また、**新たな生活様式に対応した事務の効率化にも取り組む**。

1. 市民ニーズに対応する行政サービスの提供 2. 効率的な行政システムの構築 3. 健全な財政運営の確保 4. 職員の意識改革と能力開発

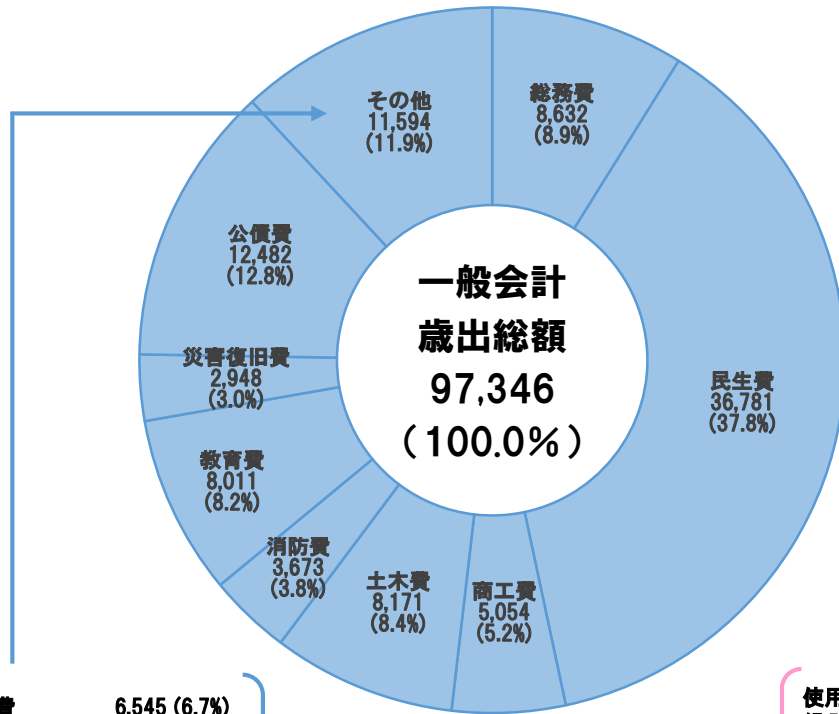
令和3年度 一般会計歳出・歳入の全体像

令和3年度予算額 973億円
(対前年度▲31億円 ▲3.0%)

○ 令和3年度予算の一般会計（歳出）は、天応中学校の移転整備や学校耐震化の推進（+16億円）、子ども・子育て支援給付（+4億円）などを増額する一方、復旧の進展に伴う災害復旧事業（▲22億円）や災害公営住宅整備（▲9億円）の減のほか社会福祉施設等整備助成（▲6億円）などが減額となり、令和2年度当初予算と比して減額（▲31億円）となった。（詳細はP7参照）

一般会計歳出

(単位：百万円)

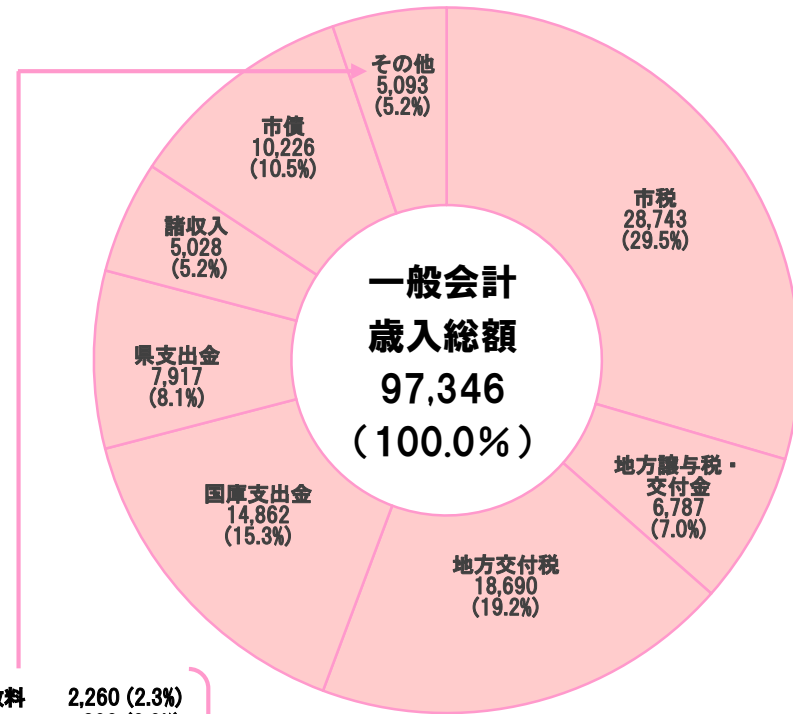


衛生費	6,545 (6.7%)
農林水産業費	1,984 (2.0%)
諸支出金	1,819 (1.9%)
議会費	574 (0.6%)
労働費	570 (0.6%)
予備費	100 (0.1%)

使用料及び手数料	2,260 (2.3%)
繰入金	890 (0.9%)
分担金及び負担金	836 (0.9%)
寄附金	563 (0.6%)
財産収入	437 (0.4%)
繰越金	108 (0.1%)

一般会計歳入

(単位：百万円)



(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。

未来の呉市を見据えた投資

- 第5次呉市長期総合計画の初年度となる令和3年度予算は、**誰もが住み続けたい、行ってみたい、人を惹きつけるまち「くれ」の実現**に向けて、①スマートシティ“くれ”への第一歩を、②新たなビジネスへの挑戦、③バリアフリーで歩いて暮らせるやさしいまちへなど、基本構想に掲げた**8つの政策分野における取組を推進**。

1. 子育て・教育分野

(ICTによる保護者の応援とデジタル社会を生きる子どもの育成)

- ・ 妊娠・出産・子育て支援の充実 (734百万円)
- ・ 学校教育の充実 (2,295百万円)

2. 福祉保健分野 (保健事業と介護予防の一体的な実施)

- ・ 健康づくりの推進 (52百万円)
- ・ 高齢者福祉の推進 (120百万円)
- ・ 障害者福祉の推進 (4,243百万円)
- ・ 生活困窮者の支援 (46百万円)

3. 市民生活・防災分野 (暮らしの安心と災害への備え)

- ・ 市民協働と多文化共生の推進 (104百万円)
- ・ 安全・安心な生活の確保 (17百万円)
- ・ 人権尊重と男女共同参画の推進 (103百万円)
- ・ 防災・減災に向けた体制の強化 (182百万円)
- ・ 消防・救急機能の強化 (317百万円)
- ・ 国内外との多様な交流機会の充実 (25百万円)

4. 文化・スポーツ・生涯学習分野

(呉の文化を感じられるまちへ)

- ・ 文化の振興 (57百万円)
- ・ スポーツの振興 (11百万円)
- ・ 生涯学習の推進 (131百万円)

5. 産業分野 (新たなビジネスへの挑戦)

- ・ 地域産業の発展・チャレンジ環境の整備 (3,419百万円)
- ・ 企業誘致・雇用環境の整備 (687百万円)
- ・ 観光の振興 (66百万円)
- ・ 農水産業の振興 (134百万円)

6. 都市基盤分野

(バリアフリーで歩いて暮らせるやさしいまちへ)

- ・ 安心して住み続けられるまちづくりの推進 (89百万円)
- ・ 移動しやすい交通環境の形成 (1,363百万円)
- ・ 道路の整備 (823百万円)
- ・ 河川、砂防・急傾斜、高潮対策の推進 (572百万円)
- ・ 公園・にぎわい空間の創出 (96百万円)
- ・ 港湾機能の充実・魅力向上 (47百万円)
- ・ 上下水道の整備 (2,692百万円)

7. 環境分野 (脱炭素社会に向けた地域へ)

- ・ 環境の保全 (49百万円)
- ・ 循環型社会の形成 (13百万円)

8. 行政経営分野 (スマートシティ“くれ”への第一歩を)

- ・ デジタル化の推進 (52百万円)
- ・ 都市間交流・連携の推進 (200百万円)
- ・ 行財政改革の推進、職員・組織の活性化
(P.5及び別紙「3. 行財政改革の更なる推進」を参照)

(注) 計数は、精査の結果、変更する場合がある。

(注) 金額には再掲分を含む

市民の命と暮らしの確保

○ 新型コロナウイルス感染症から**市民の命と暮らしを守り**，ウィズコロナ時代や日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区の休止発表による地域経済への影響に対応した**新たな市民生活・経済活動を支える施策を推進**。

○ 豪雨災害については，引き続き，**被災者支援などきめ細かい取組を着実に進めるとともに，被災する前以上の魅力あるまちづくりに向けた施策を推進**。

また，政府の「防災・減災，国土強靱化のための5か年加速化対策」等を踏まえ，県の社会資本未来プランと整合性のある呉市^{と き め き}土木未来プランを策定し**将来を見据えた戦略的なインフラ施設の老朽化対策など強靱化の取組を推進**。

感染症対策・日本製鉄(株)休止発表への対応

39億円 (注) 再掲分も含む

新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守る

ウィズコロナ時代等の新たな市民生活・経済活動を支える

1. 感染拡大の防止 (139百万円)

PCR検査体制の確保 (32百万円)，乳幼児健診等の安全確保 (21百万円) コールセンター設置 (11百万円) 等

2. 生活に係る支援 (43百万円)

学校生活適応支援員の派遣 (18百万円)，高齢者等の見守り支援 (8百万円)，自立相談支援事業 (7百万円) 等

3. 事業者への支援 (176百万円)

中小企業等事業再構築促進支援 (150百万円)，障害福祉・介護サービス継続支援 (26百万円)

4. ICT環境整備の加速化 (2百万円)

市立呉高校のICT機器整備，児童虐待防止等相談支援 (2百万円)

5. 日本製鉄(株)休止後を見据えた事業者への支援 (3,571百万円)

中小企業等事業再構築促進支援 (150百万円) (再掲)，農業参入企業等支援 (20百万円)，中小企業預託融資 (3,300百万円) 等

豪雨災害からの復旧・復興，インフラ施設の強靱化

100億円

平成30年度

令和元年度

令和2年度

令和3年度

令和4年度

令和5年度

令和6年度

復旧期

復興期

1. 住まいと暮らしの再建 (0.6億円)

地域支え合いセンターによる見守り・相談支援 (19百万円)，保健師等による健康相談・戸別訪問 (8百万円) 等

2. 災害に強い安全・安心なまちづくり (96億円)

市道森要垣内線の改良 (50百万円)，天応中学校の移転整備 (492百万円)，次世代モビリティ導入の推進 (50百万円) 等

3. 産業・経済の復興 (0.6億円)

リノベーションまちづくり (14百万円)，起業家支援プロジェクト (5百万円)，復興応援呉ご当地キャラ祭 (3百万円) 等

4. 今後の防災・減災に向けた取組 (3億円)

防災行政無線の機器更新 (105百万円)，Web版ハザードマップの構築 (3百万円) 等

(注) 計数は，精査の結果，変更する場合がある。

(注) それぞれ四捨五入によっているので，端数において合計と一致しないものがある。

- 健全な財政運営の確保に向け「第3次呉市行政改革実施計画」等に基づく行財政改革を更に推進。また、新たな生活様式に対応した事務の効率化にも取り組む。

第3次呉市行政改革実施計画（4つの基本方針）

1. 市民ニーズに対応する行政サービスの提供 2. 効率的な行政システムの構築 3. 健全な財政運営の確保 4. 職員の意識改革と能力開発

1. 市民ニーズに対応する行政サービスの提供

- 行政窓口へのタブレット導入
 - ・ホームページを利用した制度説明など市民の利便性の向上
- 電子図書館サービスの提供
 - ・スマートフォンなどで電子書籍の貸出等利用が可能
- ホームページの使いやすさを診断
 - ・「優しいホームページ」適合基準の達成度を把握

3. 健全な財政運営の確保

- 歳入の確保
 - ・ふるさと納税の促進（+350百万円）
 - ・債券運用の実施
 - ・公有財産の売却及び有償貸付の促進
 - ・有利な財源の確保
- 歳出規模の縮減（▲107百万円）
 - ・補助金等見直しガイドラインに基づく見直し（▲17百万円）
 - ・電気契約の見直し（▲44百万円）
 - ・生活バス運行の効率化（▲8百万円）
 - ・事務事業の見直し（▲38百万円）

2. 効率的な行政システムの構築

- 職員の適正配置（職員人件費(退職手当を除く)▲448百万円）
 - ・令和2年度 1,566人→令和3年度 1,560人（▲6人）など
 - ※一般会計ベース、再任用職員数の削減や期末手当支給率の改定等を含む
- 外部委託による事務事業の効率化
 - ・災害復旧工事等の工事現場監督業務の一部アウトソーシング、学校給食の委託業務拡大など
- 庁内業務の効率化
 - ・電子決裁の導入、各種会議のリモート化、自動読取機機能強化による開票事務の効率化など
- 公共施設等総合管理計画に基づく量と質の最適化
 - ・音戸保育所の民営化、下蒲刈・斎島火葬場等の廃止など
- 教育現場の専門性確保・教師の負担軽減
 - ・小中学校へのICT支援員の派遣など

4. 職員の意識改革と能力開発

- 国の機関等への職員派遣
 - ・職員の意識改革等を図るため国の機関等への職員派遣
- 技術系職員の育成
 - ・技術研修の実施・電子納品に向けた体制整備
- 機能別団員制度の創設
 - ・消防職員・消防団員OBの活用

(注1) 計数は、予算編成時点の効果見込み額であり、今後、変動する場合がある。
 (注2) 右上表記の効果見込み額は、歳出削減（▲表記）に係る効果見込み額の合計である。
 (注3) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。

令和3年度 一般会計歳入の内訳

【款別】

(単位：百万円)

区 分	令和3年度予算 (案)	令和2年度予算 (当初)	増▲減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
1 市税	28,743	30,893	▲2,150	▲7.0%	個人市民税▲1,156, 固定資産税▲500, 法人市民税▲440
2 地方譲与税・交付金	6,787	6,758	29	0.4%	地方特例交付金+129
3 地方交付税	18,690	19,150	▲460	▲2.4%	普通交付税▲500
4 分担金及び負担金	836	686	150	21.9%	農林水産施設災害復旧+141
5 使用料及び手数料	2,260	2,271	▲11	▲0.5%	小学校使用料▲11
6 国庫支出金	14,862	16,624	▲1,762	▲10.6%	公共災害復旧(土木施設)▲1,450, 災害公営住宅▲594
7 県支出金	7,917	8,598	▲681	▲7.9%	公共災害復旧(農林水産施設)▲686
8 財産収入	437	407	30	7.4%	財産売払収入
9 寄附金	563	216	348	161.3%	ふるさと納税寄附+350
10 繰入金	890	1,027	▲137	▲13.4%	財政調整基金▲200
11 繰越金	108	320	▲212	▲66.3%	純繰越金
12 諸収入	5,028	5,055	▲27	▲0.5%	売電収入▲17
13 市債	10,226	8,398	1,828	21.8%	臨時財政対策債+2,250
合 計	97,346	100,402	▲3,056	▲3.0%	

(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。

令和3年度 一般会計歳出の内訳

【目的別】

(単位：百万円)

区 分	令和3年度予算 (案)	令和2年度予算 (当初)	増▲減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
1 議会費	574	581	▲7	▲1.2%	議員報酬等▲5
2 総務費	8,632	8,849	▲217	▲2.4%	市税還付金等▲215
3 民生費	36,781	37,223	▲443	▲1.2%	社会福祉施設等整備助成▲559, 子ども・子育て支援給付金+448
4 衛生費	6,545	6,407	138	2.2%	クリーンセンターくれ管理運営+99
5 労働費	570	574	▲4	▲0.7%	きんろうプラザ管理運営▲10
6 農林水産業費	1,984	2,092	▲108	▲5.2%	農道環境整備(県直轄)▲112
7 商工費	5,054	5,048	5	0.1%	中小企業等事業再構築促進支援+150, 企業立地条例助成▲179
8 土木費	8,171	9,553	▲1,382	▲14.5%	災害公営住宅▲940, 河川改良▲583
9 消防費	3,673	3,764	▲91	▲2.4%	消防庁舎等整備▲50
10 教育費	8,011	6,356	1,655	26.0%	天応中学校移転整備+405, 学校耐震化建設+1,154
11 災害復旧費	2,948	5,108	▲2,160	▲42.3%	土木施設▲1,674, 農林水産施設▲461
12 公債費	12,482	12,951	▲468	▲3.6%	市債元金▲349
13 諸支出金	1,819	1,844	▲24	▲1.3%	下水道事業経営安定化補助金▲39
14 予備費	100	50	50	100.0%	
合 計	97,346	100,402	▲3,056	▲3.0%	

(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。

令和3年度 特別会計・公営企業会計の概要

【特別会計】

(単位：百万円)

区 分	令和3年度予算 (案)	令和2年度 (当初予算)	増▲減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
国民健康保険事業 (事業勘定)	21,703	21,226	477	2.2%	保険給付費+760, 国民健康保険事業費納付金▲275
後期高齢者医療事業	3,992	3,941	51	1.3%	広域連合納付金+57
介護保険事業 (保険勘定)	22,971	24,483	▲1,513	▲6.2%	保険給付費▲1,543
集落排水事業	402	648	▲246	▲38.0%	田原地区漁集建設▲242
港湾整備事業	689	798	▲109	▲13.6%	市債元金▲83
臨海土地造成事業	3,288	2,731	557	20.4%	市債元金+566
その他10特別会計	763	1,179	▲416	▲35.3%	内陸土地造成(市債元金)▲420
合 計	53,808	55,008	▲1,200	▲2.2%	

【公営企業会計】

(単位：百万円)

区 分	令和3年度予算 (案)	令和2年度 (当初予算)	増▲減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
病院事業	840	820	21	2.5%	退職給付費+18
水道事業	10,096	10,333	▲236	▲2.3%	建設改良費▲201
工業用水道事業	788	806	▲17	▲2.1%	給水収益▲46, 建設改良費+8
下水道事業	13,390	13,402	▲12	▲0.1%	建設改良費▲201, 下水道使用料+136
合 計	25,116	25,360	▲245	▲1.0%	

(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。